

## 国内規制化の動向に関するQ&A

現在、厚生労働省「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」で審議されている内容に関するQ&Aを以下に示します。

Q1	厚生労働省で規制が検討されているセラミックファイバーとは何ですか？	セラミックファイバーのうち、リフラクトリーセラミックファイバー(RCF)です。 リフラクトリーセラミックファイバーはアルミナ( $\text{Al}_2\text{O}_3$ )とシリカ( $\text{SiO}_2$ )を主成分とした非晶質の人工造鉱物繊維です。一般的な化学組成は $\text{Al}_2\text{O}_3$ 30-60重量%、 $\text{SiO}_2$ 40-60重量%、 $\text{R}_n\text{O}_m$ 0-20(RはZr又はCr)%です。 アルミナファイバーは検討の対象外です。
Q2	ジルコニア入りリフラクトリーセラミックファイバーも検討の対象ですか？	はい、リフラクトリーセラミックファイバー(RCF)と同じく、対象です。
Q3	アルミナファイバーも検討の対象ですか？	いいえ、対象外です。
Q4	リフラクトリーセラミックファイバーは使用が禁止されるのですか？	使用が禁止されることはありません。 現在厚生労働省では、リフラクトリーセラミックファイバー(RCF)取扱い時の労働者保護のため、RCF取扱い時の設備・作業・管理方法など使い方の基準が検討されています。 具体的な基準の内容はまだ決定しておりません。
Q5	規制化の時期が決まっていますか？	現在、まだ検討中のため、時期は決まっておりません。
Q6	リフラクトリーセラミックファイバーの代替繊維にはどのようなものがありますか	アルミナファイバーや生体溶解性繊維があります。 詳細は、各社へお問い合わせください。